

2009年9月26日 スポーツ委員会

出席委員 小田切、竹沢、水上、千住

会員 宇佐美靖子

1 パイバル計測器について

- ・ 買取先が貸出しを行うのに何故新機を購入するのか？（理事会での一部意見）
- ・ 売却後の機材借用の希望は、大会主催者側が必要に応じて1号機か新機かを選択する。精度を求めれば1号機、使いやすさを求めれば新機になるであろう。
- ・ 連盟としては自らメンテナンスができる機材を持っているべき。
- ・ 12月10日にスポーツ委員長宛にE-mailによる入札を行い、即日決定。結果を理事・当事者・連盟MLへ通知する。
- ・ 新機購入の予算は2010年度予算を予定。1月の総会後に発注する。

2 オブザーバーについて

- ・ 現状の再確認と問題点の把握、方向性の構築

3 スポーツ委員会公聴会

- ・ 会員の意見を聴く場として開催
- ・ グランプリのアフターイベントミーティングの様に。
- ・ 2009佐賀大会で行う。
- ・ 内容はNRS新方式についてなど。

4 2010年世界選手権

- ・ 開催地はハンガリーのデブレツェン。
- ・ エントリーは1stラウンドで各国3機、2ndラウンドで前回大会30位以内に入った各国それぞれの機数。
- ・ 前回同様の方向性で、今回も日本代表チームへの支援を行う。

5 NRS 登録料

- ・ 複数年度化と登録料の改定
ライセンス登録料と一緒にする、5年に1回にするなど
- ・ 登録者の裾野を広げたい。